

道

2021・10・20

通信 No 1657



シユウメイギク

今日の練習 ・リンゴの花咲く頃 大きな村が見える(男)
・おおかりーナの花が咲く(女) 囚人の歌 (清水先生・小坂先生)

次回の練習 10月27日(水) 6時～8時 場所 吉野町市民プラザホール
タベの鐘 鶴 道 百万本のバラ (小坂先生・二宮先生)

とうこう①

「百万本のバラ」のモデル・グルジアの画家ピロスマニは下描きもせず直接ムシャンバという黒地のキャンバスに色をおいています。8歳で孤児になったためか全体に絵は暗いのですが、描かれているのがグルジアの動植物や生活なのでどこか牧歌的なにおいがします。住まいはマラカニ通り23番地・・・カルダナヒのワイン倉庫

この正月コロナ禍でどこにも行けずくさくさしていたので白いキャンバスに黒と青の混色アクリル絵の具で下地を作り、ワイングラス片手に持つ自画像を描いてみました。ワインに透明感が無い、「ドブクロクワイン」だとの批評も受けましたが全体としては「物語り」があると好評でした。そんななか元団員の山田松雄さんから一句いただきました。

先人の 味覚偲びて 夜半の月 絵筆の艶が増しますように 山田拝

バス 朝倉久

とうこう②

同行二人(どうぎょうににん)の旅 その⑤ Mさん

第20番 鶴林寺(かくりんじ)

焼山寺とともに阿波における難所の一つである。今は狭い、急坂の車道が寺の近くまで延びているが石段はきつい。寺名は地藏像を守った2羽の鶴に由来するとかで山の中の荘厳な空気が身を引き締める。

第21番 太龍寺

標高600mの山頂近くにあって、かつては難所の一つとされていたが、今はロープウェイが開通し、お参りしやすくなった。広い境内に立派な伽藍が建ち、遥か山脈の頂には前項鶴林寺の屋根が望まれる。

第22番 平等寺

本堂の中に木製の大きないざり車が3台納められている。不自由な体で四国霊場を巡った人が全快の記念にと奉納したもの、という。このような霊験にまつわる話はあちこちのお寺に残っている

《来週は企画選曲委員会》

54周年はどのような内容にするかを皆さんの知恵をお借りしたいと思います。

具体的なアイデアをもってどなたでもご参加ください。

日時 10月27日(水) 午後3時～5時 場所 県民サポートセンター 708号室